

グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアム

Green Process Incubation Consortium (GIC)

■ 設立趣旨

国立研究開発法人 産業技術総合研究所(産総研)東北センターは、産総研の基本理念である「持続的発展可能な社会の実現」に向け、研究開発とともに産学官連携活動の強化につとめています。

平成17年に設立された「グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアム(GIC)」は、東北センターにおける産学官連携の核として積極的な活動を行ってきました。このたび、平成27年4月の新たな“化学プロセス研究部門”の発足に伴い、これまでのコンソーシアム活動の基本コンセプトと活動成果を継承しつつ、新たな活動を開始します。

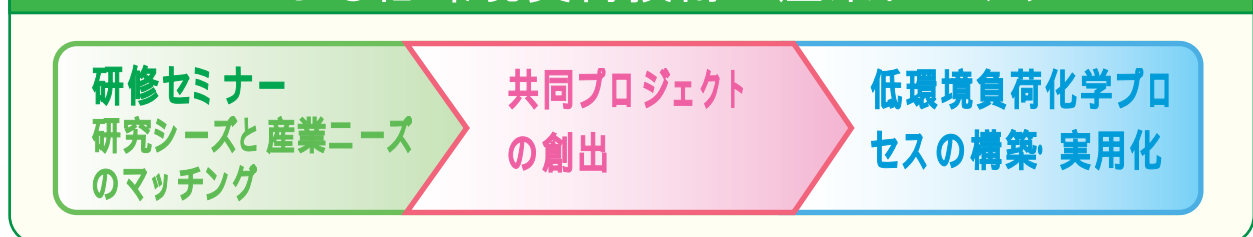
本コンソーシアムは“研究部門”の研究目標と産業界の動向を踏まえ、研究シーズと産業ニーズのマッチングを図るためのオープンなプラットフォームとして位置づけられます。主要な活動である研修セミナー等を通じて、研究シーズと産業ニーズの出会いを促進し、様々な技術の融合や共同プロジェクトの創出、新しい分野への展開をはかり、ひいては化学プロセスや各種産業における低環境負荷技術の実現を目指します。

同時に本コンソーシアムは、産総研・地域センターの持つミッションの一つである、地域への貢献を効果的に行うためのプラットフォームとしても有効です。このコンソーシアムを東北地域の企業と行政機関・大学・公設研究所との連携推進の場、また全国に広がる産総研研究者、大学、各種の研究機関の研究シーズとの出会いの場として、新たなイノベーション創出の機会拡大のために活用していきます。

グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアム(GIC)の構成



GICによる低環境負荷技術の産業化ステップ



「グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアム(GIC)」は、国立研究開発法人産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門、東北大学等、近隣の研究機関と、技術の実用化を目指す広範な業種の企業を会員として結集し、研究施設・人材・アイデアを共有することによって、効率のかつ速やかに研究シーズの実用化を目指すものです。特に、研究シーズである「高温・高圧化学システム技術」、「無機材料プロセス技術」ならびに「異種領域を融合した反応技術」をコア技術として低環境負荷型の「ものづくり技術」の実用化・普及拡大を目指しています。

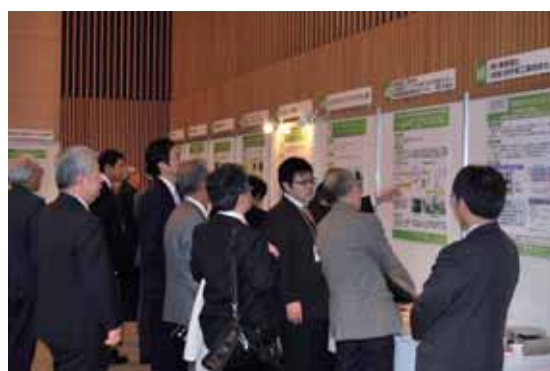
このため、本コンソーシアムは「研究シーズと産業ニーズのマッチング促進」を主要な目的に、情報交換、意見交換のための研修セミナーを活動主体として、共同研究プロジェクトの立ち上げを推進し、研究シーズの実用化を目指しています。

東北地域および全国の企業会員が連携することにより、幅広い分野の会員間で、業種や技術分野を超えた情報交換や意見交換がなされ、その結果、異分野技術の融合や川下から川上に行きわたる企業連携により、研究シーズの産業への技術移転、実用化の道筋の構築が効率的に推進されることを狙っています。

さらに、東北地域におけるイノベーション推進を目指す東北経済産業局、地域自治体、公設研究所、および東北地域企業等の会員参加により、本コンソーシアムの場において東北地域の新産業の創出・活性化と情報の共有、地域産学官連携の強化、促進を目指します。



研修セミナー



ポスターセッション



懇親会

■ご入会について

グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアムは、別途定められるコンソーシアム運営会則の下で、研修セミナー活動を中心とした事業活動を実施します。本コンソーシアムにご入会を希望される方は、下記事務局へご連絡いただき、運営会則等をご確認のうえ、入会登録票のご提出および年会費3万円をお振込いただきます。なお、ご入会は随時受付しております。詳細は、グリーンプロセスインキュベーションコンソーシアム事務局へお問い合わせください。